

平成19年9月7日

4号機原子炉建屋内における油のにじみについて

平成19年9月6日午後3時30分頃、運転中の4号機において、原子炉建屋4階の再循環MGセット*用の潤滑油ポンプ出口弁付近に油が溜まっていることをパトロール中の当社社員が発見したため、消防本部へ連絡しました。

現場を調査したところ、潤滑油ポンプ出口弁締め付けボルトにわずかな油のにじみが確認されたことから、この油が出口弁下部に溜まったものと推定いたしました。

対策として、当該ボルトの締め付け具合を確認するとともに、油受けを設置しました。また、当該箇所については、今後継続してパトロールでの確認を行います。

なお、溜まっていた油の量は約0.16リットルで、放射能は検出されず、拭き取りにより処理しました。

これによる外部への放射能の影響はありません。

以 上

* 再循環MGセット（原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置）

原子炉冷却材再循環ポンプの電源の周波数を変える装置。同ポンプは電源の周波数を変えることにより、ポンプ速度を変化させ流量制御を行っている。